

ヤマネ 授業で見つけたよ!



隠岐の島 中条小5、6年生

過労死防止へ 遺族が思い語る

出雲でシンポ

自身の経験を話す高木栄子
さん(出雲市駅南町1丁目・ビッグハート出雲)

離島では日本で唯一、島根県隠岐の島町が生態域となっている。この天然記念物調査を実施。2025年度もヤマネ(46、住民らと共に、5、6年生と一緒に)の研究会(山梨県)の21人が6日に学校近くの山林に入りました。

同校は総合学習でヤマネの生態調査を行った。町立中条小学校の児童が複数発見した。指導した専門家は個人数が少ないため複数が同時に見つかるのは全国的に珍しく「学術的に貴重だ」と高く評価している。

過去に隠岐の島町で捕獲された二ホンヤマネ(2010年撮影、資料)

0人が過労死遺族の体験

・二ホンヤマネを、町立中条小学校の児童が複数発見した。指導した専門家は個人

数が少ないため複数が同時に見つかるのは全国的に珍しく「学術的に貴重だ」と高く評価している。

「過労死等防止対策推進シンポジウム」が20日、出雲市駅南町1丁目のビッグハート出雲であり、約140人が過労死遺族の体験

島取県が19日、交流サイト(SNS)などインターネット上での人権侵害被害を防ぐため、県人権尊重の社会づくり条例を改正し、科す方針を明らかにしました。2025年度中の施行

を自指し、12月1日開会予定の12月定例県議会に条例改正案を提出した。被害者から相談を受けた場合、有識者らの意見を踏まえ、プラットフォーム事業者または侵害情報の発信者に対し、投稿の削除を要請できるようにする。発

鳥取県条例改正案提出へ
5万円以下の過料方針

削除されないネット中傷

さんいんワイド

題字 松浦 歩里(城北小5年)

複数確認、専門家「貴重だ」

過去に隠岐の島町で捕獲された二ホンヤマネ(2010年撮影、資料)

のびのび楽しみ上位入賞

ねんりんピック 島根の3人が知事報告

過去に隠岐の島町で捕獲された二ホンヤマネ(2010年撮影、資料)

<div data-bbox="26 1076 144 1077" data-label="Text